

あなたの健康づくり応援します

「向日市保健計画」を策定

少子・高齢社会の到来や、成人病を中心とした疾病構造の変化に加え、社会全体がめまぐるしく変わってきており、市民の「健康」に対するニーズはますます大きくなっています。

市ではこのほど、こどもからお年寄りまで「市民みんなの笑顔が輝く健康都市」の実現をめざし、市民一人ひとりが「健康で豊かな生活」が送れるよう保健サービスの推進と保健環境を整備していくための指針となる「向日市保健計画」を策定しました。

計画は平成9年度から13年度までの5年間とし、内容は、(1)母子保健 (2)学童期・思春期保健 (3)成人保健・老人保健 (4)母性保健 (5)歯科保健 (6)精神保健 (7)結核・感染症 (8)難病 (9)医療の大きく9章に分け、乳幼児から高齢者に至る各々のライフステージに対応した保健課題を明らかにし、地域保健の推進方針を示しています。

これからの超高齢社会をいきいきと豊かに送るためには、「病気を治す」という発想から「健康をつくる」という発想の転換が必要となっています。

健康づくりは個人個人が行うものですが、個人の健康づくりを支え、生活環境を整えていくのは行政の重要な役割です。この計画は市民と地域



「病気を治す」というより「健康をつくる」という意識が大切です

更新手続きをお忘れなく

老人保健・医療受給者証など

老人保健医療の受給者で7月31日に有効期限の切れる証書をお持ちの方は、7月31日(木)までに更新手続きをして下さい。対象となる受給者番号は003487610047845および005099710054775です。

健康シリーズ④

(胃がん)

定期検診で早期発見を

日本人に多い胃がん。胃がんは減少傾向にあるものの、依然として日本人に多いがんで、男女とも、がんの中で発病率、死亡率ともに第1位を占めています。

がんになりやすい誘因として、食べ物、たばこ、ウイルス感染、アルコールなどがあげられます。これらへの注意を徹底すれば、ある程度予防が可能であると考えられています。

胃がんと食べ物

胃がんに多い胃がん。胃がんは減少傾向にあるものの、依然として日本人に多いがんで、男女とも、がんの中で発病率、死亡率ともに第1位を占めています。

塩分摂取量の多い地域に胃がんが多いというデータがあります。塩分の取り方でみると、塩分摂取量というよりむしろ「塩分の濃度の高い食品」を多く食べるという傾向があることが、胃がんに関与しているといわれています。一度に多量の塩分の粘液が流れて胃の上皮細胞が変性し、さらに塩の浸透圧で胃壁の細胞が膨れあがってはがれ、潰瘍となります。潰瘍の跡が再生するとき、発がん物質によっ



社会と行政が一体となって健康づくりを進め、人生80年時代にふさわしい地域社会の実現を目指すものです。

▽お問い合わせは、健康管理課(内線338)へ。「向日市保健計画」概要版をご希望の方に無料で配布しています。



概要版(A4・8ページ)を希望者に配布しています



水道事業管理者に 山田 稔氏が就任

任期満了で退任した敏森克由・水道事業管理者の後任に、山田稔氏(59歳)が7月1日付で任命されました。

勝山中学校(旧乙訓中学校) 創立50周年記念式典 21世紀に向け 新たな歩み

6月29日(日)、勝山中学校創立50周年記念式典が、この4月に竣工した同校体育館で行われ、在校生、卒業生など約900人が出席し、半世紀の歩みを振り返りました。

勝山中学校は、昭和22年5月に学制改革により組合立乙訓中学校として誕生、昭和57年4月に同組合解散により、校名を市立勝山中学校に変更し現在に至っています。

式典では、岡崎市長が「この伝統ある学校に誇りを持ち次代を担う立派な若人に成長されるよう期待します」とお祝いを述べました。

続いて、第3回卒業生で日本生命保険相互会社副会長・関西経済同友会代表幹事の小林幹司さんが「21世紀を担う君たちに期待すること」と題し、記念講演を行いました。

「物がなく貧しい時代であったが野球など工夫して遊んだ」「本が手に入らず、活字に飢えていた」など中学時代の思い出をまじえ、「21世紀を迎えるにあたり、日本の良さを理解し誇りを持つこと、世界に目を向けること」を強調されました。

最後を飾り、吹奏楽部の演奏に合わせ、在校生による合唱が披露され、式典を華やかに盛り上げました。



「21世紀を担う君たちに期待すること」というテーマで行われた記念講演

人権擁護委員に狭間氏・嶋田氏

向日市人権擁護委員として、任期満了となった草木俊次郎氏、佐藤政子氏の後任に、新たに狭間恭治氏、嶋田靖子氏が、それぞれ7月1日付で法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、市民の基本的な人権が侵害されないよう監視し、侵害があった場合にはその相談相手となり、適切な措置を講じることにより救済をはかります。委員の任期は3年です。

○狭間恭治(はざまきょうじ)
○嶋田靖子(しまだやすこ)

委員の任期は3年です。

○狭間恭治(はざまきょうじ)
○嶋田靖子(しまだやすこ)

夏火災予防運動

7月19日(土)~31日(木)

「暑くても防火の点検忘れません」

夏は暑さのため注意力がにぶり、ついうっかりが原因となる「うっかり火災」や、花火遊びからの火災が多いので特に注意してください。

花火をするときは、水のはいたバケツを用意して、必ず大人が付き添いましょう。

向日市消防本部・消防団 ☎934-0119

路上犯罪にご注意!

ひったくりや痴漢などの路上犯罪が増加しています。夜間帰宅途中の女性や昼間買い物中の主婦が被害にあっています。

- 自転車の前かごには、防止バンドやネットを掛ける。
- 貴重品を持つときは、道路と反対側に持ちましょう。
- 肌を出しすぎた身なりや極端な薄着はやめましょう。
- 暗い夜道の一人歩きは危険です。遠回りでも明るい人通りの多い道を歩きましょう。
- 暑くてもドアや窓を開けたままにせず戸締まりを確実にしましょう。
- だれかに後を付けられたときは、近くの家や店に飛び込んで110番してもらいましょう。
- 不審なことがあれば向日町警察署 ☎921-0110へ

まもなく開幕 京都総体

開催10日前清掃活動

平成9年度全国高校総体開催10日前にちなみ、向陽・西山高等学校各推進委員会および市民憲章推進協議会では、7月26日(土)午前8時30分から市内の競技場周辺と各駅前等の清掃活動を行います。

市内を美しくしましょう

全国から集う選手、役員を温かく迎え、大会を盛り上げるために、ごみのない清潔なまちにしましょう。市民のみなさんのご協力をお願いします。

■交通混雑防止にご協力を■8月1日~24日、京都市を中心に府下35市町村で高校総体が開催されます。期間中、競技会場周辺は大変な混雑が予想されます。会場へのお出かけは交通機関をご利用いただき、マイカー利用の自粛をお願いします。(向日町警察署)